

腹部大動脈瘤の手術を受けられる患者様へ(クリニカルパス)

～入院から手術日まで～

目標: 心身ともに安定した状態で手術を迎える事ができる
動脈瘤が破裂することなく、手術を迎える事ができる

- 計画: #1. 検査の結果について、医師から十分な説明を受けられるように配慮していきます。
#2. 術前の準備ができるように説明していきます。
#3. 不安があれば、いつでもたずねてください。(情報提供します。)
#4. ストレスなく、安静保持が守られるよう援助していきます。
#5. 血圧コントロールを測り、破裂の危険性を減らしていきます。
#6. 適切な日常生活の管理方法を説明していきます。(安静、便通、塩分制限、睡眠など)

受け持ち医師

手術日

様

受け持ち看護師

転倒転落リスク (有・無)

褥瘡リスク (有・無)

	入院～手術前日まで	手術3日前	手術2日前	手術前日(/)	手術当日(/)
説明	入院オリエンテーション 入院診療計画書の説明と同意 主治医から手術説明 (日付 /) 手術説明の際にお渡しする同意書(手術承諾書や輸血同意書など)を医師に提出 手術後は、西病棟4階術後回復室になります(面会制限があります) 西病棟6階の部屋は、荷物を一旦整理していただいて、退室となります お荷物は、西病棟6階でお預かりいたします(ただし、貴重品は入れないようお願いいたします) * 家族のかたへ・・・手術当日は、6階のデイルームか、1階の売店裏の家族控え室での待機となります 手術当日の朝に、待機場所と連絡先をお知らせください			必要物品の確認 食事は麻酔科の指示があります 時まで食事とれます 時まで水分とれます	リストバンドを装着しているか確認します 準備した荷物はあとでお預かりします
呼吸	禁煙 吸入(必要なかた) 肺のリハビリへの受診(理学療法部) (上手な深呼吸の仕方、咳の仕方、痰の出し方の説明)				
処置	血糖測定 (あり・なし) 体重測定は毎日、朝食前をお願いします			毛剃り 硬膜外チューブを入れます (背中に入れる痛み止めの管)	
内服	持参した薬は、入院時に確認します 中止する薬 (あり・なし)	夜9時 下剤 2錠	夜9時 下剤 2錠	内服薬は全て回収 夜9時 睡眠薬 1錠 下剤 2錠	朝に、必要な分のお薬をお持ちしますので 少量の水で内服してください
検温	1日3回検温します				朝、血圧、体温を測ります
食事	塩分7g制限の食事		朝～ 全粥	朝～7分粥 昼～7分粥 夜～5分粥	飲んだり食べたりできません
活動と休息	安静の範囲は (室内・病棟内・階段使用不可・院内)				歩いて手術室へ行きます
清潔	(シャワー浴・体拭き)ができます			毛剃りのあと シャワーか体拭き します	洗面、歯磨き 化粧や化粧水はつけないでください
排泄	尿をユリジェントに入れてください				
検査	採血 レントゲン 心電図 鼻の細菌検査 心エコー 脳外科受診(頭部CT、頸部エコー) 腹部CTおよび骨盤CT 核医学検査(心筋、腎臓) 検尿 血管造影 手足の血圧測定 麻酔科 その他必要時検査あります				身に付けているものは、全て外しましょう 髪の毛の長い方は横に結んでください コンタクト、湿布、ヘアピン、ピアスは 外してください かつらの方はつけたままでいいです 入れ歯は手術室で外せます 2007 11 改訂

手術に必要な準備品

- ★バスタオル(1枚)
- ★タオル(2枚)
- ★洗面具
- ★コップ
- ★テッシュペーパー
- ★入れ歯、容器
- ★眼鏡
- ★時計
- ★髭剃り
- ★前開きシャツ

これら全てに名前を記入し、1つの袋に入れて下さい。手術当日にお預かりします。貴重品は入れないで下さい。その他の荷物で、西病棟6階に預ける場合は、看護師に渡してください。